

# オガール!

ものづくり産業広報誌

2015.9  
Vol. 06

# AGE

特集 仕事図鑑

ものづくりにかける4人

## 建設業界

特集・業界の勉強  
住まいづくりを  
支える仕事

技の肖像  
織元 千葉孝機業場  
若柳地織

こんな人材が欲しい  
こんな人材を育てている  
宮城インテリアコーディネーター倶楽部

関口 和美さん

東北文化学園専門学校  
増田 学身さん

あすを拓く  
みやぎのあられ株式会社  
石田 亮平さん



03 特集・仕事図鑑  
**建設業界**

ものづくりにかける4人

[CASE.1]

営業  
錦エステート株式会社  
菅野 結さん

[CASE.2]

二級建築士  
那須建設株式会社 仙台支店  
大津 由華さん

[CASE.3]

エクステリアプランナー  
株式会社グリーンケア  
鈴木 照美さん

[CASE.4]

1級左官技能士  
クレア工業株式会社  
草薨 千尋さん



金づちを持って家を作る大工さんや、土砂やセメントが入った袋を担いで建設現場で働く作業員、建設業の仕事と言えば、「力仕事」というイメージがありますが、実際の仕事はさまざまです。

建設作業を直接行う人たちのほかに、材料や重機の調達や建設工事のスケジュール管理・監督を行う人、建物の設計図を描く設計士がいます。そして、建築物のデザイナーや新しい建設技術を開発する研究者というように、建設業はたくさんの方が協力して仕事をしています。

体力勝負の現場の仕事から、工学、デザインの分野に至るまで、建築業界にはみなさんにとって幅広い活躍の場があります。

自分の特技を生かして活躍できる分野がたくさん!

15 特集・業界の勉強  
**住まいづくりを支える仕事**

16 技の肖像  
織元 千葉孝機業場  
若柳地織

17 こんな人材が欲しい  
こんな人材を育てている  
宮城インテリアコーディネーター倶楽部  
関口 和美さん  
東北文化学園専門学校  
増田 学身さん

19 あすを拓く  
みやぎのあられ株式会社  
石田 亮平さん

21 NEWS BOX



建設業への女性の進出を推進するため国土交通省は、2014年に「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定し、建設業で働く女性「建設女子」をサポートしています。これを受けて建設業界では、女性にとって働きやすい環境づくりに向けた情報やノウハウの共有、女性技術者・技能者の就職・定着支援、仕事と家庭の両立に向けた支援など、さまざまな事業に取り組んでいます。

また、県内には宮城県建築士会女性部会があり、建築士としての意欲を高めながら女性建築士同士の親睦を図るなどさまざまな活動をしています。

今回の仕事図鑑では、県内の建設業界で活躍する女性にスポットを当て、その仕事の様子を紹介します。

「建設女子」を国も後押しし  
広がる建設業の可能性

もっと女性が活躍できる建設業行動計画

—女性技術者・技能者の5年以内の倍増を目指す—

- ①建設業界を挙げて女性の更なる活躍を歓迎
- ②業界団体や企業による数値目標の設定や、自主的な行動指針などの策定
- ③教育現場(小・中・高・大学など)と連携した建設業の魅力ややりがいの発信
- ④トイレや更衣室の設置など、女性も働きやすい現場をハード面で整備
- ⑤長時間労働の縮減や計画的な休暇取得など、女性も働きやすい現場をソフト面で整備
- ⑥仕事と家庭の両立のための制度を積極的に導入・活用
- ⑦女性を登用するモデル工事の実施や、女性を主体とするチームによる施工の好事例の創出や情報発信
- ⑧女性も活用しやすい教育訓練の充実や、活躍する女性の表彰
- ⑨総合的なポータルサイトにより情報を一元的に発信
- ⑩女性の活躍を支える地域ネットワークの活動を支援

平成26年8月 国土交通省・建設業5団体策定

建設業界って、  
どんな仕事があるんだろう?

私たちの生活空間と街をつくる  
さまざまな業種の人々が働いています

土木工事だけじゃない  
多彩な28業種

私たちが暮らしている街には、マンションや学校、オフィスビルなどが建ち並び、そこに行くための道路や鉄道が整備されています。そして、家に帰りスイッチを入れると電気がつき、蛇口をひねれば水が出てきます。

建設業は、こうした私たちが普段当たり前と感じている環境を作る仕事です。建設工事を行う上での規定などが定められている建設業法では、下の表で示す28業種に区分されています。道路・鉄道・ダムなどを作る土木工事業、ビルや住宅などを作る建築工事業のほか、前号で取り上げた設備工事に関連する業種など、多岐にわたっています。

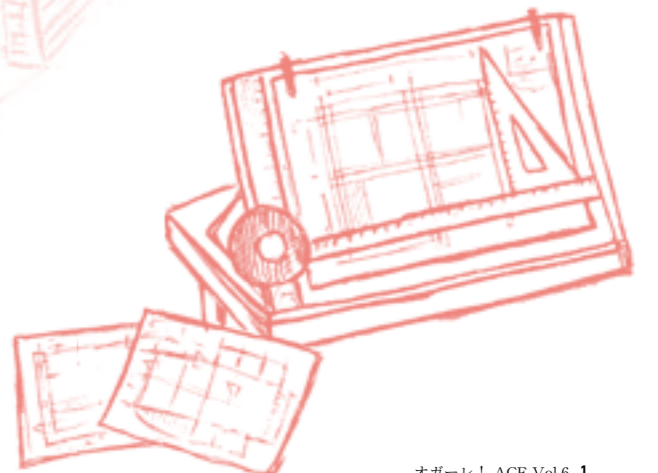
2011年に発生した東日本大震災以降、建設業界は被災地の復興事業や防災対策の担い手として、大きく貢献しています。

建設工事業一覧

- 土木工事業
- 建築工事業
- 大工工事業
- 左官工事業
- とび・土工事業※1
- 石工事業
- 屋根工事業
- 電気工事業
- 管工事業
- タイル・れんが・ブロック工事業
- 鋼構造物工事業
- 鉄筋工事業
- ほ装工事業
- しゅんせつ工事業※2
- 板金工事業
- ガラス工事業
- 塗装工事業
- 防水工事業
- 内装仕上工事業
- 機械器具設置工事業
- 熱絶縁工事業
- 電気通信工事業
- 造園工事業
- さく井工事業※3
- 建具工事業
- 水道施設工事業
- 消防施設工事業
- 清掃施設工事業

※1 足場の組み立てやコンクリート工作物の築造工事など基礎的・準備的な工事を広く行う  
※2 河川、港湾などの水底の土砂をさらう工事を行う  
※3 井戸や温泉などの掘削工事を行う

参考：建設業法別表第一



企業情報

錦エステート株式会社  
 所在地 / 仙台市青葉区錦ケ丘 7-1-3  
 TEL 022-392-6311  
 FAX 022-392-6545  
 https://www.nishiki-estate.co.jp/  
 取締役社長 / 嶋田 哲夫  
 資本金 / 1億円 (授權資本 4億円)  
 設立 / 2001年  
 従業員数 / 24人 (2014年 11月現在)  
 事業領域 / (1) 不動産鑑定・管理・売買・仲介並びに貸家・貸ビル・駐車場の経営業務及び宅地造成販売業務 (2) 土木建設及び建築並びに造園工事の設計施工及び請負業務 (3) 測量一般及び地質調査業務 (4) 土木建設器械・建設資材・厨房器具及び家具類等の販売業務 (5) 損害保険代理業務及び自動車損害賠償保障法による保険代理業務 (6) 太陽光・風力等自然エネルギーを利用した発電業務及び電力の販売業務



「販売業務に必須となる宅地建物取引士の試験に民法が出るのですが、大学時代に法学部だったことがとても役に立ちました」  
 菅野さんは、設備や仕様などについて説明。打ち合わせを重ねて、お客様の住まい選

「ある時、父親に『どうやって販売してるの?』と聞いてみたんです。すると、父親の会社とはやり方がぜんぜん違うことに気づきました。ハウスメーカーが家のクオリティーやブランドをもとに営業するの

ていると知って、ここで働いてみたいと思いました。菅野さんが錦エステートの就職試験を受けると聞いて、父親も「いいじゃないか」とすすめてくれた。「面接を受ける時も、応援してくれてうれしかったです」と振り返る。  
 菅野さんは、入社1年目で宅地建物取引士の資格を取得。3年目となる現在は、先輩社員と同じようにひとりで販売業務を行っている。

びをサポートする。「お客様より私の方が年下なので、気軽に話をしてください。会話の中から現在のライフスタイルや、住まいに対するご要望などを聞き逃さないように心掛けています。こうして菅野さんは、現在までに6件の成約を実現させた。  
**子育て、セキュリティ、ショッピング…女性の視点に立つて街の機能を提案**

- 1 モデルハウスでの商談。間取り、設備、仕様、建材、インテリア、ローンの返済計画など、さまざまな観点からの提案で、希望にあう住まいづくりをすすめている
- 2 ハートヒルズ錦ケ丘とその周辺の空撮。タウン内・外には、商業施設や教育施設がそろっている。本格人工芝のサッカーグラウンドと野球場があるアディダススポーツパークなど、親子で楽しめるスポットもある
- 3 住空間や設備仕様についてお客様の目線で説明する菅野さん。模型なども使いきめ細かく提案する
- 4 衣料・雑貨、飲食店など多彩な店舗がそろった大型商業施設錦ケ丘ヒルサイドモール。雨天時でも遊べる巨大屋内遊園地 Kid's US.LAND などもあり、子育て家族にも人気だ。今年7月には、水族館アクアテラス錦ケ丘もオープンして話題を呼んでいる
- 5 タウン内には警備員が24時間 365日体制で常駐。パトロールカーが街を巡回しているため安心だ



「この人なら安心」と信頼していただく  
 暮らす人の視点に立ったお手伝い

仕事 CASE 01 家族の住まいと暮らす街の機能を提案する

営業 菅野 結さん (25歳)  
 錦エステート株式会社 (仙台市)

家を販売するのではなく「街」を販売している錦エステート  
 「ハートヒルズ錦ケ丘(以下錦ケ丘)」は、仙台市西部の蕃山丘陵北側に造成された住宅地である。仙台市中心部より車で西へ約15分、利便性や自然に囲まれた環境の良さで、特に子育て世代に人気。タウン内にある仙台市天台や錦ケ丘ヒルサイドモールには、他地域からも子連れのファミリー層が集いにぎわっている。  
 錦ケ丘の開発を進める錦エステートは、この地域を住宅地としてだけでなく、学校や商業施設、医療機関などの機能も備えた「街」としてつくっていることが特徴だ。  
 「私たち社員は、家を販売するのではなく、街を販売しているという意識を常に持っているんです」。そう話すのは、同社の販売センターやモデルハウスでお客様の対応をしている菅野結さん。現在唯一の女性営業担当者だ。  
**「街づくりに関わる仕事がしたい」その思いと合致した錦ケ丘のタウン開発**  
 父親が大手ハウスメーカーの営業をしていたという菅野さんは、「その影響で無意識のうちに家づくり関係の仕事に興味を持ったのかも知れません」と話す。「就職活動の際に『街づくりに関わる仕事をしよう』と考えていました。この会社が錦ケ丘で計画的な街づくりを行い、子育て世代に選ばれ



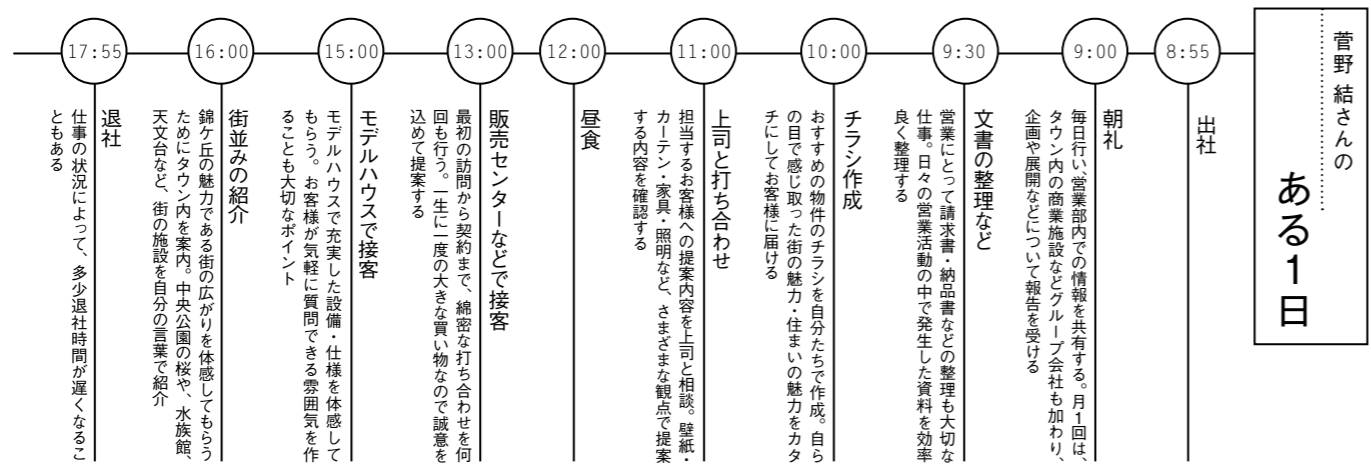
販売センターなどでお客様との商談。どれだけ親身にお客様からの目線で提案できるかがポイント



お客様への提案に向け上司と打ち合わせ。その他、随時開催される研修などで家づくりのことをしっかり勉強



デザインソフトである「イラストレーター」の操作も入社後、何でも自分でやるという姿勢が大切に習得。何でも自分でやるという姿勢が大切に



お客様には家だけではなく、街並みを見ていただくことをポイントにしている。緑豊かな環境とタウン内にある施設に至るまで、錦ヶ丘の魅力歩きながら伝える



インテリアのチェックもきめ細かく実施。女性ならではの気遣いのお客様からの信頼につながる



錦ヶ丘の街づくりとともに積み重ねられた提案の数々。営業としてさまざまなノウハウを身に付けたいという菅野さん

**未来のACEへ**  
先輩からのアドバイス

菅野結さん(25歳)の言葉：営業経験はまだ3年ですが、先輩からは「何事もまずは自分で考えてみよう」と言われています。「自分でやりたい」と意志を示したことに對して、しっかりアドバイスしてくれます。学生時代から自分で考える訓練をしておきたいですね。

菅野結さん(25歳)の言葉：住まいの提案は建物だけにとどまらず、家具やインテリアの提案も含まれるので、コーディネート勉強をしておくことで営業の仕方が広がると感じています。

菅野結さん(25歳)の言葉：学生時代のアルバイトも、社会に出てからいろいろな場面で役に立つので、積極的に経験することをおすすめします。私の場合、接客のアルバイトをしていたので、コミュニケーション能力・とっさの対応力などを身に付けることができたのではないかなと思っています。



## 上司に聞く

営業部 係長 田村 剛さん

**お客様が望んでいること以上のことをする  
その気配りが自分の力を伸ばしてくれる**

宅地建物取引士も一度で合格したように、とても頑張り屋ですね。芯が強いという印象です。奥様との和やかな会話から、ご要望に気付き対応できるところは、女性ならではの視点だなと感じています。

家は一生に一度の大きな買い物です。お客様の目線に立つて誠意をもって接することが大切。質問されたことで不明な部分が少ないのであれば、安易に答えるのではなく、持ち帰って調べてからお答えする。その方がお客様に信頼されると思っています。

お客様が望んでいること以上のことに応えて差し上げる。「ここまでやってくれたんだ」という思いが、お客様の信頼につながりますし、自分の力を伸ばすことにもつながっていくと思います。

距離が近いこと。「住宅祭でのお客様や住民の方からの声、モデルハウスに来場したお客様からの意見をすぐに次の建売住宅に生かせることが特徴です。錦ヶ丘には実際に住んでいるスタッフがいて、その人たちの考えも設計に生かされています」と菅野さんは説明する。さらに、錦エステートは、自治会との定例会議などで、街づくりに対する思いや進捗状況を話す一方、住民の要望を直に聞く機会を常に設けているという。

「みなさまからいただいた意見をもとに、プランや設備仕様を考え、お客様に提案しています。建売住宅も注文住宅も土地の形状や広さ、環境を加味して一から図面を描き起こします。これが錦ヶ丘を知り尽くした弊社の強みです」

営業は家を販売して終わりではなく、住んでいただいているからのフォローがとても大切だと先輩社員から教えられたという菅野さん。「担当したお客様が街の住民となつて、いきいき過ごされている様子を見た時に、やりがいを感じます。契約していただいたお客様とは家族のような関係を築いていきたいなと思っています。誕生日にプレゼントをいただいた時は、うれしかったです」と話す。

当初、思い描いた「街づくりに関わる仕事」をこうした形で実現することができて、とても幸せだという菅野さん。これからは「ハートビルズ錦ヶ丘」の成長に、自分の成長を重ねていきたいと思っている。



春秋年2回の恒例行事、錦ヶ丘住宅祭「イエ・コレ」や多くの住民が楽しみにしている夏祭りなど、街を盛り上げるイベントもたくさん

に對し、住まいはもちろん街の魅力を伝えていくことをポイントにしている錦ヶ丘の場合は、提案や営業スタイルも必然的に変わってくるのだという。

「お母さんたちにとって、子育て環境は住まい選びのポイント。今年4月に錦ヶ丘小学校が開校しており、2019年4月には中学校もできます。新たな保育園も開所するなど、ますます充実していることをお伝えしています」。さらに、常駐の警備員が24時間365日体制でパトロールをし、災害や事故に對應。また、住戸内はインターネット回線を使って、火災感知器・戸締まり警報器を集中監視している。

「お客様に新しい暮らしへの夢を膨らませていただくため、モデルハウスでは安心な住まいと街をしっかりとご案内しています」と話す菅野さん。子育てやセキュリティ、ショッピングなど、女性が関心を寄せていることについて、同性の視点に立ち丁寧な提案することを心掛けていているという。

**住まいと街の提案を通して  
お客様との深い絆を築いていく**

錦エステートの住まいづくりや街づくりの特徴は、作る人・売る人と住む人の

仕事図鑑 CASE 01

**家族の住まいと暮らす街の機能を提案する**

営業  
菅野 結さん(25歳)  
錦エステート株式会社(仙台市)

仕事 図鑑 CASE 02 

# 女性設計士のアイデアを盛り込んだ家づくり

二級建築士  
 大津 由華さん (30歳)  
 那須建設株式会社 仙台支店 (仙台市)

女性設計士が考える  
 奥様がいつまでも輝いていられる家

この春、岩沼市恵み野に1棟のモデルハウスがオープンした。MuKuシリーズ「空-sora」と名付けられた自然素材をふんだんに使った住まいは、家事や育児に忙しい主婦を想定しプランニングされているのが最大の特徴だ。

朝夕の慌ただしい時間帯。主婦は、食事や入浴の支度・洗濯などを同時にこなさなければならない。そこで、キッチン・洗面所・風呂場を最短距離でつなぐことで、スムーズな家事を実現させる。キッチンのすぐそばには、ごみ出しのための勝手口や、家事の合間にひと息つけるガーデンテラスが備わっている。随所に設けられた大小の収納スペース、突然の雨でも困らない屋根付きのバルコニーなど、この家とはことん主婦目線にこだわって設計されている。

そんなMuKuを企画・販売している那須建設が、主婦目線の家づくりを実現できるのは、設計士の多くが女性だからである。中には現役の子育てママもいるという。  
 「家事だってスマートにこなしたいですよね。奥様が元気で笑顔になる。いつでも女性が輝くことができる住まいを考えました」。そう話すのは、MuKuをプランニングしている大津由華さんだ。

同じ女性だから気付く住まいのこと  
 目指すのは「私時間」が輝く家



人生に深く関わる家づくりを  
 あこがれの先輩の下で学ぶ

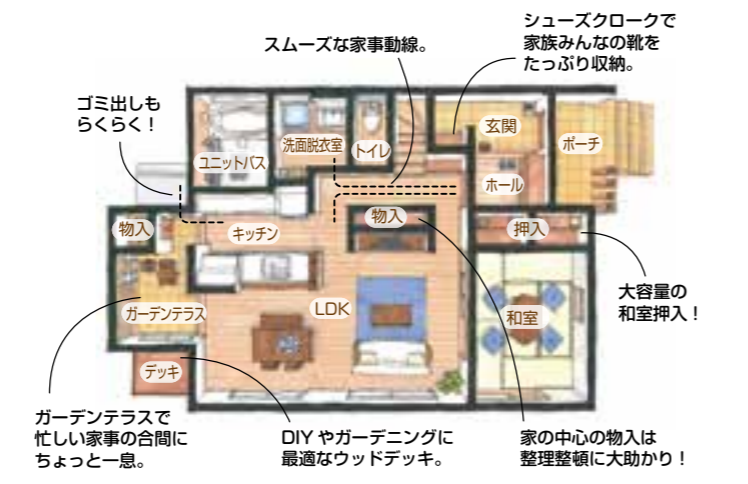
「両親が理髪店を営んでいたこともあり、幼い頃から手に職をつけたいと思っていました」。コミュニケーションをとりながら髪を整え、お客様を喜ばせている親の背中を見てきた大津さん。「人の人生に深く関わる住宅の設計の仕事に就きたい」と思い、住宅の設計について山形県の短大で学んだ。そして、短大卒業後に那須建設に入社。以来10年にわたり、仙台支店で設計の仕事に携わっている。

入社当初、大津さんは先輩建築士が手描きする図面をコンピュータで清書する作業を通して、設計の基本を学んでいった。「先輩が描く素敵な図面を見るのが楽しかったですね」と回想する大津さん。図面に描かれた間取りの使い勝手に感嘆し、この家に住む家族の暮らしが目に浮かぶほど想像力がかき立てられた。その図面を描いていたのが、現在も直属の上司である三瓶陽子さんだった。

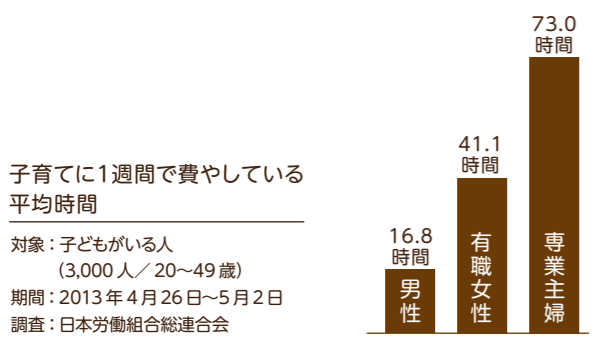
先輩の産休を機に奮起  
 資格を取得しスキルアップ

仕事を通して、三瓶さんとは公私共に親しい間柄となった大津さん。7年前のある日、三瓶さんが産休に入り長期間職場を離れることを知った。「突然の出来事で、あの時は泣きました。

## モデルハウス MuKu「空-sora」 1階の間取り



## MuKuのコンセプト



- 「人の心に影響を及ぼす色彩は、住宅設計でも重要なポイントになります」と話す大津さんは、素材の色合いにも注意を払いながら住まいづくりに役立っている
- 岩沼市恵み野にある新ブランドMuKuのモデルハウス。大津さんにとって手塩にかけて育てた我が子のような家だ
- 「家庭の主婦は家の主」が大津さんの持論。毎日ママの笑顔があふれる家づくりを目指しお客様と接している
- 使われている素材がどのような特性や効果があるのか、展示されている模型や見本を使ってお客様に分かりやすく説明する

企業情報  
 那須建設株式会社  
 所在地 / 本社：山形県長井市屋城町 7-1  
 仙台支店：仙台市青葉区水の森 4-2-1  
 TEL 022-303-3233  
 FAX 022-303-3234  
 http://nas-con.co.jp  
 取締役社長 / 那須 正  
 設立 / 1957年2月  
 従業員数 / 133人 (2015年4月現在)  
 事業領域 / 土木一式工事、建築一式工事、舗装工事、造園工事、さく井工事、地質調査、鉄骨加工・組立、建築設計、不動産取引業、採石・骨材生産販売、省エネ事業  
 企業方針 / 一期一会



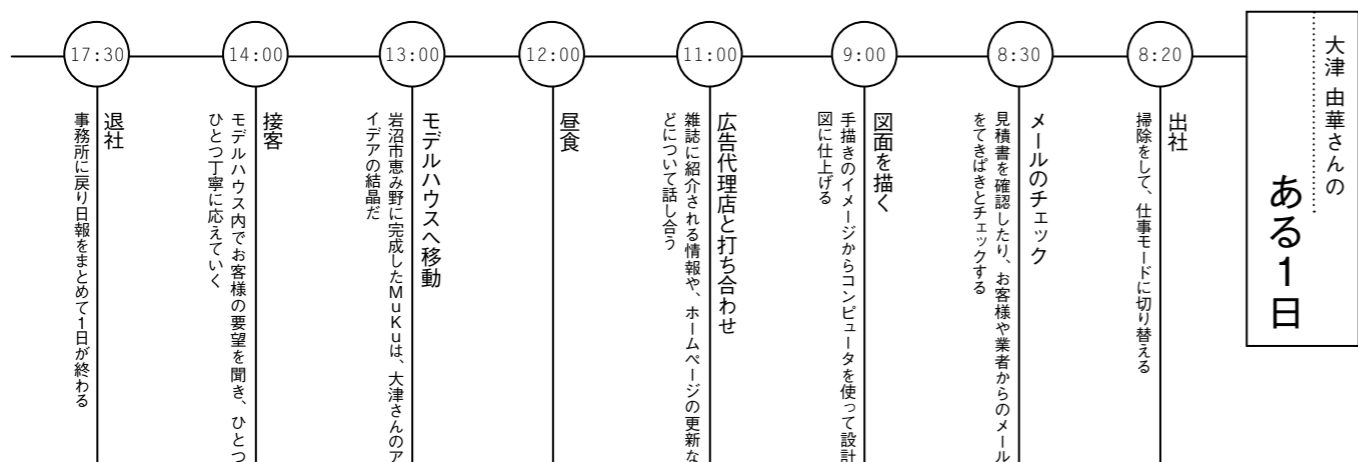
図面はお客様と何度も打ち合わせを重ねて詰めていくが、その回数を少なくできるように細部にまで気を配る



現在は、三瓶さんと2人体制で設計を担当。お客様との相性が良いかどうかも考慮して仕事を振り分ける



お客様に家のコンセプトなどについて納得してもらうため、膨大な資料に目を通す



アットホームな雰囲気の内は風通しが良く、気軽にいろいろな相談ができる



自分がプランニングしたMUKUだけあって、説明にも熱が入る



初めてのお客様でも気さくに接する。お客様の緊張もとけて、モデルハウスが笑い声で包まれる



### 先輩からの アドバイス

建築物の設計をするためには、建築士の資格が必要です。二級建築士のほか、学生時代に取れる資格は取っておいた方が良いでしょう。一級施工管理技士、宅地建物取引士があると便利でしょう。

また、インテリアコーディネーター、カラーコーディネーターなどの資格があると、家について説明する際にお客様への説得力が違ってきます。

とはいえ、お客様が最終的に家を選んでくれるのは人だと思っています。世の中で一番大切なのは人と人との関わり。お客様と上手にコミュニケーションを取ることで、結果的に会社に対する良い印象につながります。

仙台支店は人数が少なく、社員はみんな家族みたいなもの。私は「会社も自分の家（ホーム）」だと考えています。

## 上司に聞く



プランニングアドバイザー  
(二級建築士)  
三瓶 陽子さん

### よく気が利きコミュニケーションが巧み スキルを磨くことにも積極的な努力家

大津さんは元々、設計を志して入社したにも関わらず、お客様の対応までしっかりと仕事ができる逸材。小さなことでも真っ先に気が付いて、細かなことでも率先してやってくれます。

お客様とのコミュニケーションも上手。相手の懐にどんどん入っていく大津さんの何事にも物おじししない明るい性格は、上司の私ですらうらやましく思うほどです。

一方で、自分の仕事には強いこだわりを持っていますね。現状に決して妥協せず、貪欲に自分のスキルを磨き上げていくところもすごい。納得するまで、とことん突き詰めていくガッツの持ち主です。

今後は若い社員に、仕事の面での確かなアドバイスができるだけでなく、人生のより良い先輩として、色々な相談に気軽に乗ってあげて、正しい方向へ導いてあげることができると期待しています。

でも、それくらい自分が先輩に頼りきりだったことに気付かされました」

先輩がいない今こそ、私がつと成長しなければ。大津さんは、さらなるステップアップを目指した。その後に発生した東日本大震災が、大津さんを奮い立たせ、この年に二級建築士の資格を取得した。

「津波で家を流されたお客様は、1日でも早い自宅の再建を望まれていました。ひとりでも多くのお客様に安心して家のことを任せてもらいたくて、必死に勉強しました。」

こうした大津さんの努力が実を結び、三瓶さんとともに昨年会社からMUKUのプランニングを任された。

「企画に携わったこともあり、岩沼市恵み野のモデルハウスには、毎週末私が案内役として立っていますし、キャンペーンやイベントの企画から案内状の作成まで、何でもやりますよ」と、設計だけではなくオールマイティーに仕事をするようになったという。

毎日忙しく過ごす大津さんが特に重視しているのは、時間の使い方だ。

「頭の切り替えを大事にしながら短時間で効率の良い方法を考えます。図面を作る回数も少なくするよう工夫し、1日のスケジュール管理にも気を付けています」と語る大津さん。忙しい日々を送っているのは、主婦も同じ。働く女性が、どうしたら家でスマートに仕事ができるのか。MUKUには、大津さんがこれまで培ってきたアイデアがあちこちに注がれている。

「高校生の時、色彩が人に与える影響に興味があった」と話す大津さんは、香りもまた人の心に深く関わるはずだと考え、今年アロマセラピー検定1級を取得した。さらにインテリアコーディネーターなど、住まいに関係するさまざまな資格取得に向けて意気込んでいる。

ママの笑顔にあふれ、明るく温もりに満ちたMUKUの住環境を形にすることができたのは、これまで自分自身が学び、先輩やお客様など多くの人から得てきた経験のおかげだと確信する。そんな大津さんの、女性だからこそ気付き住まいづくりは、今日も続けられている。



仕事  
図鑑  
CASE  
02

## 女性設計士の アイデアを盛り込んだ家づくり

二級建築士

大津 由華さん (30歳)  
那須建設株式会社 仙台支店 (仙台市)

### ここがACEポイント!

那須建設には純粹に営業だけ担当する、いわゆる「営業マン」がいない。現場の人間が接客し、営業するスタイルは会社設立当初からの社風だ。

それだけに、大津さんは「お客様の温度」に人一倍気を遣う。電話での対応や展示場を訪れる回数から、お客様の気持ちの確に読み取る。先輩の人には手紙、若い人にはメールでやり取りするなど、相手や状況に応じて手法を切り替えられるのも大津さんの強みだ。



# 家族みんなが幸せに暮らせる庭づくり

エクステリアプランナー  
鈴木 照美さん (41歳)  
株式会社グリーンケア (仙台市)

お客様との会話から情報を整理し満足度の高いプランを提供



家族と過ごす空間と時間も一緒にプロデュース

- 綿密な現地調査を踏まえた、快適で実用的なエクステリアは鈴木さんの誇り。完成するまで何度も足を運び、確認作業を行っていく
- 図面は3DCGで立体的に描く。リフォームの場合は、現状がどのように変わるか、パソコンの画面で見てもらい、お客様に分かりやすく説明するのがコツ



「ガーデン」は、ガード(囲う)とエデン(楽園)に由来するという説がある。庭付き二戸建てを手に入れることが日本人のあこがれとなった1970年代以降、住宅のインテリア同様に、庭を構成するウッドデッキやテラス、目隠しフェンスなどのエクステリアへの関心も高まりを見せた。

こうした庭づくりやエクステリア全般の工事を取り扱うグリーンケアで、鈴木照美さんはエクステリアプランナーとして働いている。

鈴木さんの仕事は、お客様を社屋前にあるエクステリアの展示場へ案内することから始まる。

「一般的に庭づくりはご主人よりも奥様の

方が関心が高く、そのため、最初は奥様がおひとりで来店されることが多い」と話す鈴木さん。女性同士の気さくな会話から、お客様が必要としているポイントを探っていくのだという。

「専門的な知識がない人でも、インターネットやホームセンターなどで庭づくりやエクステリアについて知ることが出来ます。でも、それは断片的なものに過ぎません。私たちプランナーは、お客様の暮らしをトータルで考えて、満足度の高いプランをご提案しています」

## 街並みや室内からの眺めにも留意 女性目線のきめ細やかな庭づくり

エクステリアのプランニングにおいて、現



「考え事をしながらでもできる」ため、展示場の草むしりは鈴木さんの日課になっている



店内は明るく朗らかな雰囲気。キッズコーナーが設けられており、スタッフが子どもたちと一緒に遊ぶこともある



限られた予算の中で、可能な限り高いクオリティーのプランを考える。鈴木さんのプランナーとしての腕の見せどころだ

社した当時のお客様だった方もいらつしやいます。世代を越えて、地域に密着した仕事に携わることが出来る喜びを実感しています」と語る鈴木さん。いつまでもマイホームが美しく見えるエクステリアを思い描きながら、これからは家族みんなが幸せに暮らせる庭づくりに努める。

## 優れた施工実績を誇るグリーンケアの受賞例

グリーンケアが手掛けるエクステリアは、業界でも屈指のクオリティを誇り、毎年さまざまな栄誉に輝いている。ここで紹介するのはほんの一例だ。下記の三協アルミは応募総数3,300点、LIXILは6,446点の中から選ばれている。

LIXIL エクステリアコンテスト 2014  
エクステリアリフォーム部門  
「銀賞」「地域最優秀賞」同時受賞



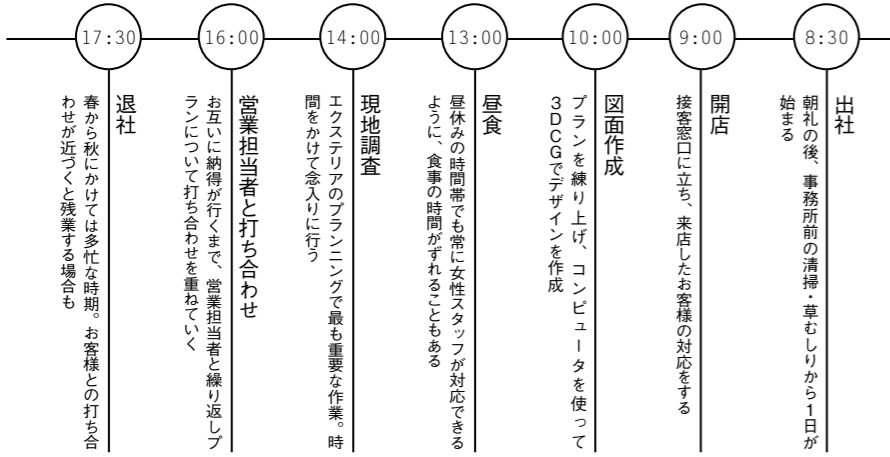
お客様の要望は「道路からの視線を気にせず、楽しめるお庭」。既存の生垣を再利用して、明るさはそのままに程良く目隠ししている。大きく張り出した横格子に負けない高さの植栽を取り入れ、のびやかで開放感あふれる外観となった。

三協アルミ エクステリアデザインコンテスト  
トータルコーディネート部門  
「ブロンズデザイン賞」受賞 (2014年)



建物の外壁を含めた雰囲気に合わせて門まわりがポイント。お客様からは「ライティングされたお庭を眺めたい」という強い希望があったため、ライティングにも力を入れている。ライトアップされた植栽に囲まれ、風の音、水の音を楽しむことができる。

## ある1日 鈴木照美さんの



手にしているのは震災直後、ボランティアで気仙沼を訪れ、仮設住宅全戸に配ったフェルト製プランター。土に触れたかった被災者の心を慰めることができた



ガーデニングが盛んな外国の方からも「街並みが美しい」といわれるように、鈴木さんは担当する家のみならず街の景観にも気を配る



エクステリア用素材の進歩は日進月歩。ベテランだからといって、勉強はおろそかにできない



## 未来のACEへ 先輩からの アドバイス

私が持っているエクステリアプランナー級の資格は、関連する資格や実務経験がないと取得できません。働きながら技術や資格を習得する人が多い業界ですが、カラーコーディネーターなど実務経験不要な資格もあるので、学生のうちにチャレンジしてみるのもいいと思います。

現代は家族と一緒に時間を共有する機会が減り、家族での思い出が作りにくい時代になってきているような気がします。だからこそ、家族の思い出づくりと密接に関わることが出来る私たちの仕事は、大きなやりがいを感じる事ができますよ。若い女性であっても、どんなアイデアが実現できる環境は、自分のモチベーション向上にもつながっていくと思います。

伝統的な建物から現代の建築物まで  
左官職人の活躍の場は広い

建築物の壁・床・天井などの表面に土や漆喰<sup>しっくい</sup>などを平らに塗る職人を左官という。古い寺社の壁から現代の建築物のタイル・レンガ工事まで、左官職人の活躍の場は幅広い。鏝<sup>こて</sup>と呼ばれる道具で材料を均一

しなやかに、私らしく  
いつも細やかな仕事を心がけて



に塗るためには、高度な技術が必要だ。

「一流の左官職人は、最低限の回数で鏝を使って、ムラなく平らに仕上げることが出来ます」。こう話すのは、クレア工業の佐藤宏樹社長。同社は、53人の左官職人を擁し、1日当たり20件以上もの現場で左官工事を手掛けている。

仙台市内の学校や公共施設の新築・改築

工事などのほか、12月6日に開業を予定している仙台市地下鉄東西線の工事では、複数の駅の左官工事を担当。そのひとつ、連坊駅の工事では職長として左官職人を指揮した草薙千尋さんは、女性としては



宮城県でただひとり1級左官技能士の国家資格を持つ職人だ。

女性ならではの丁寧な仕事で  
工事発注者の間でも評判

左官職人を志した理由について「もともと神社や仏閣を見るのが好きで、宮大工のような仕事に就きたいと思っていました」と話す草薙さん。宮大工は関西での勉強や修行が必須であることを知り断念。県内ですぐに伝統的な建築に関わる仕事ができる左官の道を選んだという。

※1：消灰にふり、永くす・粘土などを配合して練った日本独特の塗漆材。自然素材の壁として今見直されている

ほとんどが男性という職場に飛び込んだ草薙さんだが、「男とか女とかいうことはあまり気にしませんでした。それよりも早くうまくやりたいという気持ちが大きかったです」と話す。

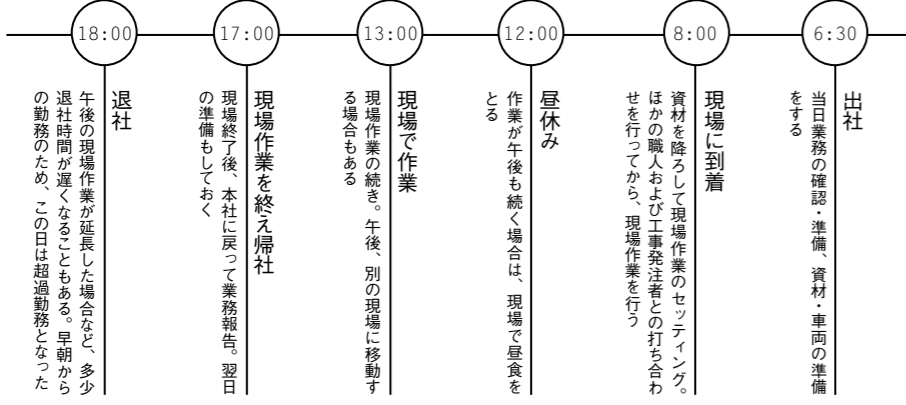
クレア工業に入社後、現場での経験を積みながら3年目に2級左官技能士の資格を取得。さらに努力を重ね、その3年後に全国でも珍しい女性の1級左官技能士となった。職場には、もうひとり女性の2級左官技能士がいて、草薙さんの後に続けと技を磨いているという。

「自分では意識したことはないのですが、お客様から下地づくりや養生<sup>養生</sup>が丁寧だとされます」と話す草薙さん。佐藤社長も「女性ならではの細やかさがあると工事発注者の間でも評判がいいんです。難しい仕事も弱音を吐かずにやり遂げる、頼もしい

存在です」と期待を寄せる。

左官の面白さについて「自分の技で、形ができていくところ」と話す草薙さん。伝統的な技術を探求したいという気持ちが強く、関西方面への社員旅行の際に「どうしても見てみたい古い壁がある」と希望を出

草薙千尋さんの  
ある1日



し、コースが一部変更されたこともある。今後、左官職人の高度な伝統技術として知られる「鏝<sup>こて</sup>絵<sup>え</sup>」にも挑戦してみたい」と、技への向上心は留まることを知らない。

※2：作業前に材料を塗らない所の防護などを行うこと  
※3：漆喰の壁に花鳥風月や縁起物などのモチーフを、鏝<sup>こて</sup>だけを使ってつくる装飾



天然の漆喰に自然素材ののり、水を桶で混ぜ合わせ、材料を作る。自然素材の漆喰は割高だが、世の中が健康志向の今、ニーズが高いという



会社には、1級左官技能士の実技試験で使われる壁塗台と同じものがあり、草薙さんもこれで練習を重ねた。「試験は思いのほか易しかった」と草薙さんは話す



現場のことについて、佐藤社長(写真右)との打ち合わせ。タイル選びなどは社長の仕事だが、草薙さんは「このタイルもいいのでは」と職人としての提案を出すこともある

未来のACEへ  
先輩からの  
アドバイス



自分のやりたいことは「有言実行」することを目指してほしいです。周りに向かって言葉を出してみることで、目指すべき方向を客観的に確認することができるし、周りの人も本人の意志や夢を覚えてくれて、いろいろなことを教えてくれるでしょう。実際に私も高校の時に、「伝統的な建築に携わる仕事がしたい」と周りに話していたら、「こういう職場はどう?」と話を持ってきてくれる人がいました。そして夢がかなった時、応援してくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れないことが大切だと思います。

伝統の技を今に伝える 左官の魅力

- 建築の世界で不可欠な業種で、技能を持てば男女別なく誰でも職人として活躍できる。
- 資格取得など技能向上次第で、着実な待遇の向上、キャリアアップが実現できる。
- 左官は自然にやさしい素材を使う。土壁・漆喰などエコジカルな素材が見直されている。
- ものづくりに携わる仕事のため1日が充実していて楽しい。終業時間も確実に自由時間にゆとりがある。
- きれいな作業環境、徹底した安全管理など、業界全体で快適な環境づくりに積極的。

参考/日本左官業組合連合会の資料より





織機を操る千葉孝順さん



1. 豊田式鉄製小幅動力織機 (Y式)。1世紀の時を経て、今も現役で動いている 2. 織りの状態を目と手で確かめる。糸が切れそうな状態など、異変を瞬時に見極める 3. 縞模様が特徴の若柳地織。7色の綿糸を組み合わせ、さまざまなパターンで織り上げる

問い合わせ  
織元 千葉孝機業場  
〒989-5501  
栗原市若柳字川北塚ノ越 12  
TEL 0228-32-3087

# 技の肖像

宅地建物取引士は、宅地や建物の売買・賃貸の仲介などの専門家。法律の知識を使って、不動産の取引を手助けします。取引前の買主・借主に対する物件の説明など、宅地建

## 不動産の取引を行う「宅地建物取引士」



一生に一度の大きな買い物ともいえる住まいを提供する建設業界。住宅の購入者との信頼関係を築くため、専門的な技能や知識を持つたくさんの人が関わっています。

特集 業界の勉強

# 住まいづくりを支える仕事

「業界の勉強」では、仕事図鑑で取り上げた業界ならではの知識や資格などについて解説します。今回は、住まいに関わる仕事について紹介します。

物取引士にしかできない仕事は法律で定められています。

宅地建物取引士の資格試験には、年齢・学歴・実務経験などの制限はなく、筆記試験に合格すれば取得できます。資格を持っている、実際に仕事をするためには、都道府県へ登録と、宅地建物取引士証の交付が必要です。登録をするためには、2年以上の実務経験か、実務講習を修了する必要があります。

## 住まいの設計や工事を監督する「建築士」

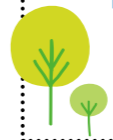


建築士は、安全で快適な建物を作るために建築物の設計や工事監理などを行う仕事で、一級建築士・二級建築士・木造建築士の3つがあります。建築士の資格試験は、「学科の試験」と「設計製図の試験」に分かれています。一級建築士は、国土交通大臣の免許を受け、個人住宅から学校・病院など、さまざまな建築物の設計を行います。さらに、一定規模以上の建築物において、構造や設備が基準に適合するように設計を行う構造設計一級建築士と設備設計一級建築士がいます。これらの資格は、それぞれ決められた業務経験を満たし、講習を修了すると取得できます。二級建築士は、都道府県知事の免許を受け、一定規模以下の建築物の設計を、木造建築士はさらに小規模の木造建築物の設計を行うことができます。

## 住空間を作るための提案を行う「インテリアコーディネーター」

快適な住空間の提案を行うインテリアコーディネーターは、インテリアに関する幅広い知識をもとに、住宅や部屋の内装や照明、家具などのプランニングや商品選択のアドバイスを行います。建設会社や設計事務所、デザイン業界など住まいづくりに関連するさまざまな場所で活躍することができます。インテリアコーディネーターの受験資格には年齢・学歴・実務経験などの制限はありません。1次試験では商品や販売、技術に関する基礎知識が問われ、2次試験では、論文とプレゼンテーションによる試験があります。

## 庭づくりのエキスパート「造園技能士」



造園技能士は、住宅の庭づくりや庭木・街路樹などの手入れといった造園に関する高い知識と技術力を持つ職人です。資格は1級〜3級まであり、決められた年数以上の実務経験を満たした後、技能検定に合格すれば取得できます。技能検定には、庭園の種類、施工法、材料などの知識について答える学科試験と、竹垣の制作や敷石の配置といった課題を行う実技試験に分かれています。

## 若柳地織 〈栗原市〉

若柳地織の歴史は、明治末期までさかのぼる。県北で呉服屋の番頭をしていた千葉孝治氏が、絹より手ごろな木綿に注目し、手織りによる綿織物の生産を始めた。1915年、豊田式鉄製小幅動力織機 (Y式) を23台導入し、今の場所に工場を建てた。木綿そのものが持つ柔らかさを生かすため、若柳地織では紡績機から紡いだ糸をより合わせない「単糸」を使う。朱色や紺色など7種類の糸で染めた糸を組み合わせて柄目を作り、機械で織り上げる。「この機械は、豊田佐吉翁 (トヨタグループ創始者) が肌着やガーゼを織るために考案されたそうです。今の機械よりもタテ糸を緩くして低速で織る。若柳地織の肌触りと風合いは、この機械だから生み出せます」そう話す3代目の千葉孝順さん (66) は、

高校を卒業してすぐに工場に入った。ばらにした1台の織機を「まずは自分で組み立てるように」と父に言われて以来、織機のメンテナンスや修理はすべて自分で行ってきた。純正品が手に入らない部品交換は、類似品を加工して使用。今では、それぞれの織機の微妙な癖まで熟知している。化学繊維や安価な外国産綿製品に押され、かつて県内に13軒あった綿織物業者は次々と廃業した。ここ1軒を残すのみとなったが、震災を乗り越え残った6台の織機が、今もなお柔らかな生地を織り続ける。「この機械を導入して今年でちょうど100年。これからも機械が動く限り、看板は降ろせないね。そうつぶやきながら孝順さんは、苦楽を共にしてきた織機を感慨深げに見つめていた。

## 仕事図鑑・用語解説

### まど間取り -P.4

建築物の内部における部屋や区画の配置を示す。部屋の数と、リビング(L)、ダイニング(D)、キッチン(K)の有無を、3LDKというように、数字とアルファベットで表記することが多い。

### 家事動線 -P.8

炊事や洗濯など家事をする時に人が動く経路のこと。家事動線は家事の効率に大きな影響を及ぼす。また、家族の生活経路を整理したものを「生活動線」、高齢者や病人を介護・介助するための経路を「介護・介助動線」などと呼ぶ。これら動線がスムーズな住宅ほど、暮らしやすく快適な住まいといえる。



## そのほかには、どんな仕事があるの？

- 外壁診断士**  
設計から工事、メンテナンスまで外壁に関するアドバイザーを行います。
- 瓦屋根工事技士**  
瓦ぶき工事の監督を行います。資格取得には3年以上の実務経験が必要。
- 塗装技士**  
塗装に関する一定の技能と知識を持っていると国から認められた職人です。
- ブロック塀診断士**  
地震によるブロック塀の倒壊などを防止するため、既設ブロック塀の調査・点検を行い塀の性能について評価します。
- 窓装飾プランナー**  
カーテン・ブラインド・スクリーンなどについてデザインや機能、価格を考慮しながら提案する専門家です。

# こんな人材が欲しい



宮城インテリアコーディネーター倶楽部 会長

せきぐち かずみ 関口 和美さん

# いい

に「こんな部屋いいな」絵画コンテストを開催しています。会場には絵画を展示し、最優秀賞を受賞した作品は、東北文化学園専門学校の学生にも協力してもらい、実物大の部屋に再現します。子どもたちは自分の描いた絵が、実際の部屋になることにとっても感動しています。

第1回の絵画コンテストに応募した当時、小学校六年生の女子児童は、受賞をきっかけにインテリアに興味を持ち、その後大学のデザイン科を経て、インテリア業界に就職しました。私たちの活動が小学生や高校・専門学校生のキャリアサポートとして役立っていることに誇りを感じています。

## コーディネーターとは「調整役」 様々な人をつなぐ人間力が求められる

「インテリアコーディネーター」とはどういう仕事でしょうか。よく装飾の仕事と言われていますが、インテリアコーディネーターの仕事は、自分ひとりだけではできません。

壁紙・カーテン・照明器具選びといった住空間のレイアウトは、職人さんやメーカーさん、設計士さんなどいろんな職種の人とのコラボレーションでできています。その調整役がインテリアコーディネーターです。「私がしたいのはデザインで、連絡調整ではない」という学生さんがいます。みなさんには華やかな部分だけではなく、こうした裏側も知ってほしいですね。

インテリアコーディネーターに必要なのは、「学びたい」という思いと向上心です。受け身でいたら、いつまでたっても成長はないでしょう。そして、この仕事は引退がありません。若い時は若者、年を取れば高齢者のための提案ができるというように、自分の年齢や経験に合った活躍の場があります。

家が100軒あれば100通りのインテリアがある。同じ間取りでも、お客様によって要望は全く違います。人の個性を引き出すことができるのも私たちの喜びですね。

人との関わりを通して、人間観察や人生勉強もできるのがインテリアコーディネーターの仕事なのです。



2002年から毎年開催している「こんな部屋いいな」絵画コンテスト。宮城県内の小学生にインテリアの素晴らしさを体感してもらっている




最優秀賞受賞作品は、実物大の部屋として再現。東北文化学園専門学校の学生も学外実習として参加する



インテリアデザインのセミナーやデザインワークショップを実施。学生にとってデザインの勉強だけではなく、さまざまな経験ができる機会だ

**宮城インテリアコーディネーター倶楽部**  
会員の親睦と情報交換およびスキルアップ、併せて地域でのインテリアコーディネーター活動のPRを目的に1990年に設立。インテリアコーディネーター資格取得者など、現在88名のインテリア産業関係者が参加している

所在地  
仙台市青葉区本町2-7-13 遠藤建業ビル302  
宮城インテリアコーディネーター倶楽部 事務局  
TEL 080-1856-8538  
E-mail mic@dune.ocn.ne.jp  
http://miyagi-ic.com/



## セミナーや絵画コンテストなどを通して 若者のキャリアサポートの一翼を担う

インテリア業界の発展やインテリアについてたくさんの人に関心を持ってもらおうと、宮城インテリアコーディネーター倶楽部はさまざまな活動をしています。

新しいクリエイターの育成を目指し、インテリアデザインを学ぶ専門学校生と高校生を対象に、セミナーやイベントを開催。学生さんには、接客業の実習やインテリア産業に携わる人たちとの出会いなど、さまざまな経験ができる場としても活用していただいています。

このほかに、仙台市内の小学生を対象



インテリア科では、在学中にインテリアコーディネーターの資格取得を目指している。また卒業すると、二級建築士の受験資格である実務経験が免除される



学習発表の場である卒業制作展。緑のある地域をより良くするために学生自らが設計する



東北文化学園大学教育支援センター「Eサポ」。専門学校のインテリア科の学生にも生きた教材となっている

## 力を入れている「学外実習」 現場で「大人としての耐力」を育成

本校が大切にしているのは、実践力を持ち社会に貢献できる人材を育成することです。学生の広い視野を育てるために力を入れているのが「学外実習」で、インテリア科では宮城インテリアコーディネーター倶楽部（以下mic）主催の「こんな部屋いいな」絵画コンテストに、学外実習の一環として関わらせていただいています。

作品のパネル展示や最優秀賞作品の実物模型製作では、学生がインテリア内装業者さんの厳しい指導のもと、壁紙を貼ったり、カーテンを掛けたりしています。「大人としての耐力」を育成するため、ビシビシ鍛えていただいています。作品展という晴れ舞台で実践力を身に付けることができると、学生たちにはとても好評です。

micの会員の中には、インテリア関連企業の支店長・営業所長などが多数いらっしゃるので、卒業後の就職につながるようなご縁

を得ています。micの会員企業のショールーム見学では、メーカーの考え方、新商品の情報などについて学ぶ機会をいただきました。

## 「生活を楽しく過ごす」には？ その要素を分析する力を身に付けていく

学生の卒業制作も、実践力を高める内容の濃いものになっています。インテリア科では「食育」に役立つ楽しい子ども用家具の設計や、貞山運河を活用したリゾート地の模型作りなどの卒業制作を通して、ものをつくる力が、私たちの暮らしをどう変えていくことができるのか、その可能性について学んでいます。

本校の教員はみな、実際にインテリア業界で活躍していて、住空間のデザインやカラーコーディネートなど実社会で通用するような知識

を教えることができます。私もできる限り自分の仕事の現場を、学生に見せてあげたいと思っています。例えば、私がコーディネーターとして関わらせていただいた東北文化学園大学の教育支援センター「Eサポ」に学生を連れていき、デザインのコンセプトなどを伝えています。

インテリア能力を伸ばす上で必要なのは、「生活を楽しく過ごす」という要素を分析すること。この部屋がなぜ心地良いかなど、因果関係を突き詰めていくことが、学生の応用力を育てることにつながると考えているからです。

より社会で活躍できる人材を育成するため、今後は小学五年生頃から段階的に教えていく「キャリア教育」にも力を入れたいと思っています。

### 東北文化学園専門学校

1978年の開校以来、卒業生2万6000人余り。医療技術学科・総合福祉学科・医療ビジネス学科・建築デザイン学科の4学科8科という充実したカリキュラムで、即戦力となるスペシャリストを育成している



### 所在地

仙台市青葉区国見6-45-16  
TEL 022-233-8173  
FAX 022-233-8409  
http://college.tbgu.ac.jp/



# こんな人材を育てている



東北文化学園専門学校 インテリア科 科長

ますだ まなみ 増田 学身さん

# あすを拓く



みやぎのあられ株式会社

営業  
石田 亮平さん

ひと粒食べれば、口の中いっぱい広がるもち米のうま味としょうゆの香り。原料にこだわる手作りの「みやぎのあられ」には田舎の小さなあられ屋、若き2代目のふるさとへの思いがぎゅつと詰まっている。



**プロフィール**  
1982年宮城県巨理郡巨理町生まれ。22歳から営業として、みやぎのあられ株式会社の経営に加わる。現在に至る。商品開発から生産管理、販路開拓などを担う

「みやこがねもち」は米そのものにうま味が詰まっている。その自信は、余計な味付けをしていない「素焼 みやこがね」にも表れている

創業者である石田定克さん。ビニールハウスの中に並べた網の上に生地を広げ、自然乾燥。熟練の職人は数回揺らすだけで返せるという



**お米をおいしく食べてもらうために父が行き着いた「みやぎのあられ」の原点**

みやぎのあられば、亮平さんの父、定克さんが生み育ててきた。

米農家でもある米問屋の息子として生まれた定克さんは、「自分たちで作った米を、どうしたらおいしく食べてもらえるのか」について考えてきたという。もち米のうま味をそのまま生かすことができる「あられ」に魅力を感じた定克さんは、あられ職人となる道を選んだ。山形や東京での修行を積んだ後、1976年に「みやぎのあられ株式会社」を立ち上げ、実家に店を開いた。

定克さんこだわりの商品は、地元食材を生かしていることが特徴だ。あられの原料となるもち米は、宮城県が推奨する「みやこがねもち」。このもち米を丹精込めて田んぼで育てるところから手掛けている。

調味料に使うしょうゆや味噌も宮城県産を使用。しょうゆダレは、創業以来継ぎ足し

ながら使っている。

「生地を数日間かけて天日干し。日中は30分おきに生地の表裏を返したり、夜になると生地を茶箱にしまつて寝かせたり。子どもながらに手間ひまをかけて作っているなあ、と思っていました。子どもの頃から「あられ工場で遊んでいた」と話す亮平さんは、父が続けてきた昔ながらの製法についてそう振り返る。

**こだわりの製法とふるさとへの思いが東京スカイツリーへの出品へと実を結ぶ**

「10代の頃は、まだ家業を継ぐかどうか決めかねていました」と話す亮平さん。一度は実家を離れたが、ある日仙台駅でみやぎのあられを見つけると思わず買って食べた。「どこかで店のことが気になっていったのかもしれない」。そう思った亮平さんは、22歳の時に実家に戻り、家業を手伝った。

亮平さんは、営業担当として、販路拡大や新商品の開発に汗を流した。原価計算を間違えて赤字を出してしまうなど、失敗もあったが、幼い頃から知り尽くしたあられの製法や味の提案には自信を持っていた。「大手メーカーのように大量生産はできませんが、田舎のあられ屋ならではのこだわりがあります。このこだわりをお客様に知ってもらい、おいしいあられを提供したいと考えています」と亮平さんは話す。

実家に戻ってから4年、ようやく仕事に慣れた時に東日本大震災が発生。押し寄せる津波で、町は甚大な被害を受けた。震災発生の一時間前、海にほど近い温泉

施設「わたり温泉鳥の海」にいたという亮平さんは、ぎりぎりのところで難を逃れた。

あられ工場も水道が使えなくなるなど影響を受け、1カ月近くの休業を余儀なくされた。「震災前から親しくしていた農家や漁師の中には、志半ばで亡くなった方や、町を去らなければならなくなった方もいました。みなさんの無念さを思うと、悔しさがこみ上げてきます」。そう語る亮平さんは、震災をきっかけに、ふるさとへの思いをより強く感じるようになったという。

2011年に参加した東京での販売会。

みやぎのあられは好評で、その後の販路拡大につながり、東京スカイツリーのオフィシャルショップからも「商品を取り扱いたい」というオファーを受けた。

**地元食材を取り入れた新商品を開発ふるさとへの味、次の世代に伝えていきたい**

みやぎのあられ株式会社は、東松島市産の海苔を巻いた「松島のり」、バターと塩で仕上げた小粒のあられ「蔵王バター」など、地元食材を取り入れたあられを世に出してきた。そして近年も、宮城の珍味ホヤを使った「ほやあられ」など新商品の開発に熱心に取り組んでいる。

2013年には、地元テレビ番組とコラボして限定商品を発売し、話題を呼んだ。あられ以外にも地域の旬の食材を練り込んだゆべしや、しっとりもちもちとした食感が楽しい落雁など、米粉を使った和菓子を取りそろえている。

東京スカイツリーにあるオフィシャルショップには、全国の商品とスカイツリーがコラボした限定商品が売られている。そのひとつ、巨理町で作られているお菓子「みやぎのあられ」のパッケージは、スカイツリーと稲紋がデザインされている。2013年、このパッケージには掛け紙がかけられていた。地元巨理のシンボル「鳥の海」の震災前の風景をモザイク画で描いたものだった。

「頑張っている巨理町の今を全国に伝えたい、震災で傷付いた子どもたちに元気になつてもらいたい。そう思って、地元の小学生をはじめ、たくさんの方々に絵を描いていただきました」

地元を元気にしたい。この思いは、今も変わらず石田亮平さんのあられ作りの原点になっている。

「次は巨理町のフルーツを使った商品を作ろうと考えているんですよ。そう話す亮平さんの表情からは、かつて抱いていた迷いは微塵も感じられない。

「これからもあられ作りを通して、地元を元気にしていきたいです。地元に残った者として、次の世代にふるさとの食の大切さを伝えなくてはならないと思っています」

震災を経験し、巨理町のあられ屋として新たな使命感に燃える亮平さん。その飽くなき挑戦はこれからも続いていく。



「田舎のあられ屋」という愛称が付いている地元巨理の店内。素材を生かしたこだわりの商品が並んでいる



2013年2月に開催した東京スカイツリーのコラボ商品のパッケージに使われているモザイク画制作の様子。震災前の鳥の海の風景を、スカイツリーの高さにちなみ、634枚の絵を並べて描いた

## みやぎのあられ株式会社

1976年4月に開業。自分たちで育てたもち米「みやこがねもち」を使用したあられを製造販売。宮城県認証食品の3Eマークにも認定されている

■所在地  
巨理郡巨理町逢隈鹿島字吹田51  
TEL 0223-34-1417  
FAX 0223-34-8011  
<http://www.miyaginoare.co.jp/>



### 企業の情報を直に聞くことができる貴重な機会 高校生のための合同企業説明会

就職を希望する高校生が多くの企業や職業に関する理解を深め、適切な進路や職業の選択を行えるようにすることを目的とした「平成28年3月新規高等学校卒業予定者のための合同企業説明会」が、県内各地で開催された。宮城県、仙台市などが主催。仙台国際センターをはじめ、気仙沼市・石巻市・大崎市・塩釜市・白石市で行われた。

生334人が参加。参加者が希望するブースに移動するというシステムで、25分間の説明会を4回行い、生徒たちは、企業担当者の説明に真剣に耳を傾けた。

このうち古川工業株式会社は、この説明会が、向上意欲を持つ人、チームワークを重んじる人の応募を待ちまわっています。入社後は、十分な研修期間が設けられていて、安心して配属先で頑張ることが出来ます」と説明した。

出席した高校生は「実際に企業の方のお話を聞けるという事で参加しました。自社の製品の説明などを分かりやすくしていただけて興味を持ちました」「同年代もたくさん参加しているのが刺激になりました」と話していた。

自動車産業の振興を図るとともに、次代の自動車づくりを担う人材の育成を目指す「平成27年度みやぎカーイノベーション人材育成センター研修」が実施された。

研修は同センター運営会が主催。東北地方の大学・高専・専門学校などの学生131人が申し込み、自動車の重要テーマ全般の知識や電子制御・CAE\*技術について学んだ。

8月10日、11日、仙台高等技術専門学校で開催された「機能・構造」講座では、ハイブリッド車の機能・構造を学び、エンジン・ブレーキ・変速機の分解・組付などの実習も行った。

参加者からは「本格的な施設で実習でき、とても有意義でした」「この研修でさらに興味を持ったので、将来ぜひ自動車産業に就職したいです」という感想があがった。

8月18日に仙台市戦災復興記念館で行われた「生産・開発」に関する共通分野の講義が行われた。

参加者たちは、共通分野の講義が行われた。身に付けた基礎知識をもとに、CAEによる改善提案や組込みシステムの知識をソフト・ハード両面から学ぶ実習を体験。トヨタ自動車東日本での工場見学や、自動車関連企業との交流ができる業界研究セミナーなど13日間わたって総合的なカリキュラムを受講した。

\*CAE: Computer Aided Engineering の略。コンピュータ技術を活用した設計・製造支援のこと

### 工学部の研究に触れて夢が広がった 東北大学オープンキャンパス開催

7月29日、30日の2日間にわたり、東北大学ではオープンキャンパスが行われ、工学部のある青葉山キャンパスにも多くの高校生たちが訪れた。オープン講義や模擬授業などを通して大学が誇る最先端の研究に触れ、参加者は高校とはまったく異なる大学の姿に興味をひかれた様子。各学科・研究室の研究発表にも熱心に聞き入っていた。

す女子学生のためのミニフォーラム「工学にける私の夢」も開催され、工学部の女性教員やOGによる講演と、工学部各学科の女子学生による座談会が行われた。女性研究者のライフスタイルや仕事と家庭の両立の仕方の紹介のほか、工学部進学に対する不安へのアドバイスなどもあり、工学に興味のある女子学生たちも大学生活への期待に胸を膨らませた。

工学女子の熱い思いを発表したミニフォーラム「工学にける私の夢」

大学生が作った高性能ロボットについて参加者の質問も飛び交う

身近なことに対するアドバイスもあった工学女子による座談会

8月18日に仙台市戦災復興記念館で行われた開講式。その後「生産・開発」に関する共通分野の講義が行われた

仙台高等技術専門学校で開催された「機能・構造」講座。実際のエンジンの分解・組付を行った

ブレーキの分解・組付など講師陣の熱い指導の雰囲気に参加者は肌で感じていた

変速機の分解・組付の様子。本格的な施設での実習に参加者も興味津々

### みやぎ高度電子機械人材育成センター 実習ベースの研修で即戦力となり得る人材養成

みやぎ高度電子機械人材育成センターは、8月17日～9月9日の日程で、県内の工学系の大学生や高等専門学校生などを対象とした研修講座を実施した。

同センターは技術者の養成を通じて、高度電子機械関連企業の集積と振興を図ることを目的に、2009年に開設した産業人材育成機関。産学官連携のもと、実践的な研修を通して意欲あふれる人材の育成と、高度電子

機械産業の振興に取り組んでいる。研修は、電子計測制御コースと機械制御コースから選択して受講する専門分野と、全受講生対象の共通分野で構成。講師には産業界や大学より、各分野の専門家が招かれた。今年も電子計測制御コース13名、機械制御コース14名が受講した。

「将来自動車業界で働きたいと考えており、研修で少しでも技術を身に付け社会に貢献したかった」と電子計測制御コースを受講した男子学生。機械制御コースの女子学生は「大学の授業でロボットや機械を制御する学問に興味を持ち、座学だけでなく実践的なことにも挑戦してみたい」とも話した。

最終日は修了式と同時に、業界研究セミナーを実施。実習に協力した企業のエンジニアとの対話を通じて業界や仕事に対する理解を深めた。

みやぎ高度電子機械人材育成センター議長を務める、東北大学大学院情報科学研究科教授の亀山充隆氏

一般社団法人日本電子デバイス産業協会に加藤一氏は「電子デバイス産業界の動向と日系企業の戦略」について講義

みやぎ高度電子機械人材育成センター議長を務める、東北大学大学院情報科学研究科教授の亀山充隆氏

国立研究開発法人産業技術総合研究所の横井一仁氏は「ロボット技術の現状と展望について」を講義

心のかげに活躍するアザラシ型ロボット「ハロ」。最新のテクノロジーが搭載され、米国では医療機器として承認されている



初日開講式と同時に行われた研修講座は、電子機械産業の動向に関するセミナーを実施した



一般社団法人日本電子デバイス産業協会に加藤一氏は「電子デバイス産業界の動向と日系企業の戦略」について講義



みやぎ高度電子機械人材育成センター議長を務める、東北大学大学院情報科学研究科教授の亀山充隆氏



心のかげに活躍するアザラシ型ロボット「ハロ」。最新のテクノロジーが搭載され、米国では医療機器として承認されている



国立研究開発法人産業技術総合研究所の横井一仁氏は「ロボット技術の現状と展望について」を講義

### 次代の自動車づくりを担う人材育成を目指して 平成27年度みやぎカーイノベーション人材育成センター研修

自動車産業の振興を図るとともに、次代の自動車づくりを担う人材の育成を目指す「平成27年度みやぎカーイノベーション人材育成センター研修」が実施された。

研修は同センター運営会が主催。東北地方の大学・高専・専門学校などの学生131人が申し込み、自動車の重要テーマ全般の知識や電子制御・CAE\*技術について学んだ。

8月10日、11日、仙台高等技術専門学校で開催された「機能・構造」講座では、ハイブリッド車の機能・構造を学び、エンジン・ブレーキ・変速機の分解・組付などの実習も行った。

参加者たちは、共通分野の講義が行われた。身に付けた基礎知識をもとに、CAEによる改善提案や組込みシステムの知識をソフト・ハード両面から学ぶ実習を体験。トヨタ自動車東日本での工場見学や、自動車関連企業との交流ができる業界研究セミナーなど13日間わたって総合的なカリキュラムを受講した。

研修の事務局担当者は、「2007年から毎年実施され、過去の参加者の約15%が自動車関連の企業に就職しています」と話している。

\*CAE: Computer Aided Engineering の略。コンピュータ技術を活用した設計・製造支援のこと

### これからイベント開催情報

#### サイエンスプラス(ものづくり体験教室)

ものづくり志向を持った人材育成と、栗原地域の魅力発信を目指し、栗原地域の企業・学校などと連携して楽しみながら学べるものづくり体験教室を開催します。多彩な14講座が用意されています。「第14回東北ポリテックビジョンin栗原」も同時開催されます。

申込締切/9月18日(金) ※必着  
問/022-1221-12764  
(宮城県産業界)  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sanzin/scienceplus.html>

#### みやぎまるごとフェスティバル

「うまい味や技、あります」をテーマに開催。県内各地の特産品・農林水産物・加工品・工芸品の展示・販売を行います。宮城県産品があたるクイズラリーや「みやぎまるごと鍋」の振る舞いあり。

開催予定日  
期間/10月17日(土)・18日(日)  
10時～16時  
場所/宮城県庁1階フロア、県庁前駐車場  
勾当台公園、市民広場  
※公式ホームページについては近日公開予定  
問/022-1221-12815  
(みやぎまるごとフェスティバル実行委員会【宮城県産業界振興課内】)

#### みやぎジョブカフェ

みやぎジョブカフェでは、若年求職者(44歳以下の求職者)および2016年3月卒業予定者(大学院・大学・短大・高専・専修学校)を対象に、企業の魅力発信し、若い人材を求める地元企業と若年求職者の出会いの場をつくる業種・職種別企業説明会を開催します。

開催予定日  
日時/①営業・販売職 9月7日(月)  
②IT関連 9月9日(水)  
③卸商関連 9月11日(金)  
④事務職 9月14日(月)  
⑤介護・福祉職 9月17日(木)  
⑥食品関連 9月25日(金)  
⑦建設業関連 10月6日(火)  
⑧サービス業 10月9日(金)  
13時～16時

場所/仙台市情報・産業プラザ  
セミナールーム(2)(アエル6階)  
問/022-1217-13462  
(みやぎジョブカフェ【みやぎ若年者就職支援センター】)  
担当/楠田  
Eメール [tkusuda@ic-21.co.jp](mailto:tkusuda@ic-21.co.jp)  
FAX 022-1264-14522

若年技能者の人材育成・技能継承をお考えの事業主・教育機関等の皆様へ

学びの環境づくりから未来の人材育成へ

# ものづくりマイスター制度



若者のものづくり離れ、技術離れが見られる中、技能労働者の地位の向上を図り、若者が進んで技能者を目指す環境を整備するために、高度な技能を持つ「ものづくりマイスター」を派遣する制度。企業・業界団体、教育現場の声を採り入れながら、広く若年技能者への技能・技術指導を行います。

## こんなことでお困りではありませんか？



学校で…

就職に役立つ資格取得のため生徒に  
実技経験を積ませたい

企業で…

若い社員のスキルアップを図る  
講習会を実施したい



社長

まずは、宮城県技能振興コーナーまで  
お問い合わせください。

申請紙をお送りします。

TEL 022-727-5380 FAX 022-727-5381

## よくあるご質問

Q 謝金や材料費など事業にかかる費用は、自己負担  
なのですか？

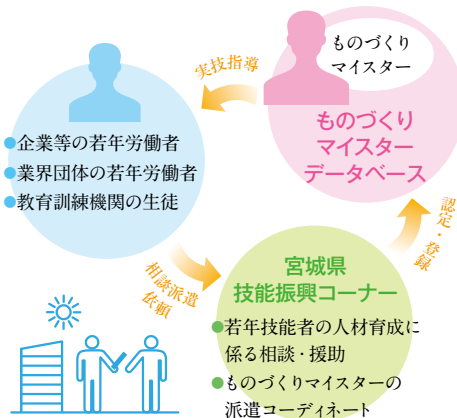
A マイスターの謝金と材料費はこちらで負担いたします。ただし、  
材料費は受講者一人当たり1回 2,160円（消費税込）が上限となり  
ます。

Q 高校の授業内での指導は可能ですか？

A 可能です。まずは、お問い合わせください。

※ご不明な点は宮城県技能振興コーナーにお尋ねください。

## ものづくりマイスター 制度の仕組み



小中学校の先生、教育委員会担当者の皆様へ

無料

## ものづくり体験教室を ご活用ください！

マイスターが体験教室を通じて、子どもたちにも  
のづくりの魅力を伝えます。

応募は随時受け付けており  
ますので、お気軽にお問い合わせ  
ください。



### 過去の実施例

- 【畳職種】ミニ畳づくり
- 【板金職種】銅板レリーフづくり
- 【表具職種】からくり蝶番づくり
- 【塗装職種】木製製品塗装体験

お問い合わせ・申込みは

宮城県技能振興コーナー（宮城県職業能力開発協会内）〒981-0916 仙台市青葉区青葉町16番1号 TEL 022-727-5380 FAX 022-727-5381

次号予告

オガレ ACE Vol.7 は、2015年12月10日発行予定です。

オガレ ACE はウェブサイトでも  
ご覧いただけます ▶



**リサイクル適性** (A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。



この印刷物は、  
輸送マイルージ低減によるCO2削減や  
地産地消に着目し、国産米ぬか油を使用した  
新しい環境配慮型インキ「ライスインキ」で印刷し、  
印刷用の紙へリサイクルできます。

発行=宮城県(産業人材対策課)  
編集=ハリウ コミュニケーションズ株式会社

本冊子は10,000部作成し1部あたりの単価は309円です。